港の物流強化と災害に強いみなとづくり

豊間漁港沼之内地区の漁港施設である沖防波堤の機能強化

【事業概要】

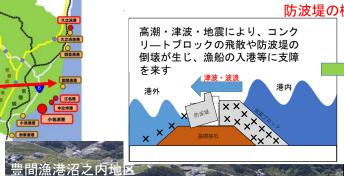
漁港施設である防波堤や岸壁において、地震、波浪、津波に対する施設の安全性を高めるため、既存施設である 防波堤の嵩上げを行い、漁業活動の安定化や生産・流通の確保を図るもので、豊間漁港沼之内地区では、防波堤嵩 上げL=207mの機能強化を図ります。

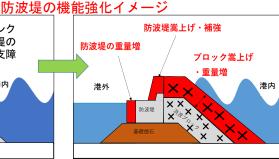
いわき市 豊間漁港沼之内地区

水揚げされる主な魚 種は、ひらめ、かれ い、たこ、ほっき貝 等で、「常磐もの」 の水産物の供給拠点 です。

豊間漁港沼之内で8月に 水揚げされたホッキ貝 (上)、ほっき貝のさし み (下)







防波堤の役割 打ち寄せる波を防ぐため、海域に設 置される構造物で、波浪から港内を 舒穏に保つためのもの



【令和7年度工事概要】

沖防波堤嵩上げ・補強を行うために、陸上 でコンクリートブロック製作し、起重機船(ク レーンが固定されている船)に積んで、海上か ら据え付ける工事を行っています。

防波堤嵩上げ 全体計画L=207m

令和7年度

防波堤嵩上げL=12m

工事概要

〇全体延長 $L = 207 \, \text{m}$

〇事業期間 令和7年度~

〇令和7年度工事内容

コンクリートブロック製作

32tブロック N=107個 70tブロック N=74個

コンクリートブロック据え付け

L=12m、N=69個

〇令和7年度工事工期

令和7年3月~令和8年2月

令和7年度工事

9月末の工事進捗率81%











T971-8101 福島県いわき市小名浜字辰巳町68番地





YouTube



0

https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/41400a/